



ポストコロナ時代における研修実施拠点 ：専門性と地域性をつなぐ

2023年10月20日（金）13:00-15:55

開催形態：ZOOMによるウェビナー

定員：200名（先着順）

参加無料

主催：大学教育イノベーション日本（HEIJ）

共催：名古屋大学高等教育研究センター [質保証を担う中核教職員能力開発拠点]

Program

13:00-13:10 開会挨拶・趣旨説明

中井 俊樹 氏
HEIJ代表
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 教授

13:10-14:50 報告

- ① 早川 佳穂 氏
岐阜大学医学教育開発研究センター 特任助教
- ② 生田 容景 氏
山口大学知的財産センター 副センター長・准教授
- ③ 我妻 鉄也 氏
千葉大学アカデミック・リンク・センター 特任助教
- ④ 小湊 卓夫 氏
九州大学次世代型大学教育開発センター 准教授

14:50-15:00 休憩

15:00-15:50 総合討論

モデレーター：丸山 和昭 氏
名古屋大学大学院教育発達科学研究科 准教授

15:50-15:55 閉会挨拶

加藤 真紀 氏
名古屋大学高等教育研究センター 教授

コロナウイルスの感染状況が落ち着きつつあり、対面研修の賑やかな光景が少しずつ戻ってきました。他方、コロナ禍を経てオンライン研修が一般的となったことで、場所を問わず各地の研修に参加できるようになりました。このように研修実施のあり方に変化が見られる「ポストコロナ時代」の今、各拠点が果たす役割を改めて考える時期にきています。

本企画では、大学教育イノベーション日本の加盟校のなかでも、特定の分野で高い専門性をもとにした研修を提供している組織と、地域の課題を汲み上げ、総合的に研修を提供している組織それぞれの立場から、ポストコロナ時代における研修実施拠点の役割を考えたいと思います。オンライン形式の研修が今後も充実すれば、特定分野に専門化し全国のための拠点となることが効率的です。他方、対面開催が徐々に戻ってきたことにより、地域の拠点において総合的に研修を提供することの意義が再認識されています。本フォーラムでは、各組織の実践事例と今後の展望を踏まえつつ、研修実施拠点としての意義と課題、そしてそれぞれが互いに期待することや連携のあり方を議論し、今後の拠点の役割を考えたいと思います。

参加
申込
方法

大学教育イノベーション日本HP「News&Event」よりお申し込みください

URL <https://www.heij.jp/>

WEBからのお申し込みができない場合は、右記メールアドレスまで、氏名・所属・連絡先メールアドレスをお知らせください

お問い合わせ

大学教育イノベーション日本 事務局
(名古屋大学 高等教育研究センター)

E-mail: heijoffice@gmail.com